



# The Star in the West

## 東京西ワイズメンズクラブ会報

THE SERVICE CLUB FOR THE YMCA

THEY'S MEN'S CLUB OF TOKYO-NISHI(03)3202-0342

c/o TOKYO YMCA YAMATE CENTER,2-18-12 NISHIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO 169-0051,JAPAN

- 国際会長主題 「輝かそう、あなたの光を」
- アジア会長主題 「変革のための光となろう」
- 東日本区理事主題 「未来のために今、学びと気づきを！  
未来のために自信を育み、真の喜びに出会う！」
- あずさ部部長主題 「良い結果をもたらす心の安定と考える力を」
- 東京西クラブ会長主題 「無理をしないで歩く 希望の光に向かって」

### 2024年1月号

NO 568

それゆえ、信仰と、希望路、愛、この三つは、いつまでも残る。  
そのなかで最も大いなるものは愛である。

コリントの信徒への手紙13章13節

### 東京西クラブのこれから

本川 悦子

2023年度の東京西クラブは在籍者数 11人、例会平均出席率 80%以上、毎月の例会には卓話者をお迎えしました。

活気のある元気なクラブですが、今年は平均年齢が 83 歳を超えてしまいます。無理をしないで楽しいクラブ活動をしたいと思えます。あずさ部の部長は輪番制なので、部長選任はお当番で回ってきます。東京西クラブは輪番で行くと次々期部長に候補者を出すのですが、現状ではとても候補者を選出することができません。昨年からの東京西クラブの次の輪番となっている東京武蔵野多摩クラブに、1年繰り上げて部長の選出をお願いしてきました。返答は、条件付きで次々期部長を引き受けていただきました。条件とは、輪番制となっている部長の選出制度の見直しを審議する事です。まだ評議会で承認を得ていま

せんが、東京武蔵野多摩クラブに次々期部長を引き受けていただいたこと、大変感謝いたします。

2024-2025年度の東京西クラブの会長は、今年 90 歳になられる元気な神谷幸男さんに引き受けていただきました。東京西クラブの古参である神谷さんからワイズ、クラブのことを教えていただき、これからの東京西クラブのあり方を探り、模索して、クラブの存続を計りたいと思います。そして来る東京西クラブ設立 50 周年を全員元気で迎えたいと思います。



カット：山田紀子さん

### —1月WHOウォーキング— 人形町界限と日本橋七福神巡り

期 日：2024年1月27日

コース：コレド室町—江戸橋北—小網神社—日本橋小学校前—芸者新道—茶ノ木神社—水天宮境内宝生弁財天—松島神社—甘酒横丁—明治座—浜町公園(昼食)—笠間稲荷神社—末廣神社—玄治店(げんやだな)跡、人形町末廣亭跡、うぶげや—(戸田屋)—堀留町交差点—梶森(すぎのもり)神社—本町2交差点—福德神社付近(解散)

集 合：銀座線三越前駅 地下「日本橋案内所」前 10:00 時間厳守(三越前駅改札を出てコレド室町入口側)

受 付：初回の方は、必ず住所を書いて下さい。

解 散：日本橋の福德神社付近  
携行品：名札、マスク、弁当、飲料、雨具、

参加費：300円、名札代200円。

### クラブ役員

- 会 長 本川 悦子
- 副 会 長 神谷 幸男
- 書 記 村野 絢子
- 会 計 篠原 文恵
- 担当主事 横山 弥利

12月の記録		ニコニコ	7,620円
在籍者数 11人 (内功労会員) 1人	メ ネット 0人	クラブファンド	0円
出席者数 10人	コ メ ッ ト -人	ファンド残高	114,715円
メーキャップ 0人	ビ ジ タ ー 2人	ホテ校ファンド	2,500円
出 席 率 100%	ゲ ス ト 1人	ホテ校残高	34,370円
内 Zoom 参加 0人	出席者合計 13人	WHO 参加者	38人

## 1 月例会のご案内

### 強調テーマ： EF、JEF

新年を迎え、気持ち新たにクラブ活動を進めたいと思います。

1 月例会は東京グリーンワイズメンズクラブの樋口順英会長をお迎えし日本のポピュラー音楽史のお話を伺うことに成りました。楽しい時が持てると思います。ぜひ友達を誘ってご出席ください。

日時：1月18日（木）18：30～20：30

会場：阿佐ヶ谷地域区民センター 4階

（杉並区阿佐谷北1-1 TEL 03-5335-7330）

会費：1,200 円（ビジター、メネット）

担当：A 班

（吉田・石井・高嶋・村野・横山・神谷）

### HAPPY BIRTHDAY

7 日 石井 信雄 19 日 石井 元子

受付 篠原 文恵  
司会 石井 元子

開会点鐘 会長・本川 悦子  
いざたて斉唱 ー 同  
聖書朗読・祈祷 神谷 幸男  
会長挨拶・ゲスト、ビジター紹介

会食 ー 同

卓話 日本のポピュラー音楽史  
東京グリーンクラブ会長 樋口順英さん

ハッピーバースデー 会 長

ワイズ報告 会 長

YMCA 報告 横山担当主事

ニコニコ ー 同

閉会点鐘 会 長

### —12月事務会報告—

日時：12月27日（水）

16：00～18：00

会場：阿佐ヶ谷地域区民センター  
第7集会室

出席者：石井、大野、神谷、河原崎、篠原、本川、村野

<報告事項>

①会計報告：

別紙報告書で承認された。

②2023-2024年度の第3回評議会  
で継続事項だった次々期部長  
について東京多摩クラブが「部  
長の選出方法についての輪番  
制の見直しを討議する」条件  
で、引き受けていただいた。

③松本クラブ 35 周年記念例会と  
アジア賞授賞式に神谷さん出  
席。

④神谷さんが次期クラブ会長を  
引き受けた。

<協議事項> = 例会以外 =

①東京西クラブの今後について：  
A 班に神谷さんが移り、ブリテ  
ン編集担当を大野 1・4 月、神  
谷 2・5 月、篠原 3・6 月とする。

<協議事項> = 例会関係 =

①1 月例会 卓話・樋口順英さん  
（東京グリーンクラブ）ポピュ

ラー音楽の歴史

②2 月 TOF 例会

深尾香子さん（東京多摩スマイ  
ル）による立式お点前の会

③3 月世田谷クラブ合同例会

今年は世田谷クラブ担当

<その他>

・在京ワイズ新年会 1 月 13 日  
（土）東陽町センター

出席予定：石井、神谷、河原崎、  
篠原、高嶋、本川、村野

・第 2 回評議会 2 月 10 日（土）

13:00～18:00 高尾の森わく  
わくヴィレッジ 登録費 3000  
円

### 卓話者紹介

樋口 順英（ひぐちのぶひで）さん  
（東京グリーンクラブ会長）

1950 年生まれ、高槻市出身、  
三鷹市在住。

1973 年、慶応大学法学部卒  
業。同年㈱日立製作所入社、定  
年後 2021 年まで関連会社勤  
務。

2017 年東京グリーンクラブ  
入会。

子どもの頃から親しんだク  
ラシック音楽をやさしく紹介  
する VIVA CLASSICAL を  
クラブブリテンに連載執筆中。

東京グリーンクラブの「神田  
川船の会」ではガイドを務めら  
れ、WHO ウォーキングではリ  
ーダーをお願いしています。

## 東日本区ワイズ基金(JEF)へ献金をしましょう

a 皆さまの献金は、東日本区の  
活動を永続させます。

b 皆さまの献金は、東日本区の  
未来を形作り、夢を実現するた  
めに必要です。





上写真は卓話者の二俣裕美子さん。  
右は久しぶりに出席の吉田さんを交えて全員集合



### —12月例会報告—

12月クリスマス例会は21日午後6時30分から阿佐ヶ谷地域区民センターの4階会議室で開催されました。

久しぶりに吉田さんも参加されました。ビジターに東京江東クラブの藤井寛敏さん、東京たんぼぼクラブの小原史奈子さんを迎え、ゲストに弓町本郷教会会員の二俣裕美子さんを卓話者としてお迎えし楽しい例会を開催いたしました。

本川会長の開会点鐘で始まり楽しい食事の時を過ごし、お待ちかねの卓話に入りました。前回に引き続き「音楽が人をつなぐ」と題し始められ、二俣さんから次のような講座の報告をいただきました。

講座の初めに「音が音楽になるとき」として手を叩き合う動作をしました。緊張したり、戸惑いながら、始める音、応える音、しめくくる音をならず体験をしました。カラフルなデスクベルという楽器を使うと、緊張が解けて楽しく音がでるようになりました。トーンチャイムは、各々好きな長さの楽器を持ち、音を鳴らすことに慣れました。音の高さの順番に座り直し、役割のある音やそれをつなぐ音をみんなで担いました。互いに音を聴きあい音階を演奏しながら「ひいらぎ飾ろう」や「まきびと羊」「きらきら星」などを歌いました。曲があると、いつ鳴らすのかが分かりやすく、「音楽が人をつなぐ」ことを実感しました。最後に二俣先生が弾くピアノ

と歌による「ザ・クリスマスソング」に合わせてハッピーベルという“自分だけでは音が鳴らせない楽器“を持ち、移動しながら互いに優しく楽器を合わせ響かせ、楽しい時を過ごすことが出来ましたとの報告を二俣先生からいただきました。感謝です。本当に楽しい時間でした、

その後はYMCA報告や連絡事

項、ハッピーバースデー等を行い会長の閉会点鐘で会を終わりました。

(大野貞次)

出席者：<メンバー>石井、大野、神谷、河原崎、篠原、高嶋、本川、村野、吉田、横山、<ビジター>藤井寛敏（東京江東）、小原史奈子（東京たんぼぼ）、<ゲスト>二俣裕美子



暖かな陽ざしを浴びて、隅田公園を散策

### —12月WHO報告—

#### 隅田川今昔、浅草から向島へ

WHO12月は、38人の参加者を得て、東武線浅草駅前集合で開催されました。

隅田川岸を進み、東武線鉄橋に設置された「すみだリバーウォーク」を渡り、墨田区側の隅田公園に到着しました。細い小梅通りの先に「スカイツリー」がそびえ立っています。隣接されている木造の本殿の「牛島神社」には、「三輪鳥居」や「狛牛」「撫牛」がありました。参拝後に言問橋下をめぐり、見番通りに入り、「三囲神社」に向かいます。この神社は豪商の三井家の庇護を受けており、池袋三越に設置されていたライオン像や東京本家に祭られてい

た石造りの「三柱鳥居」などと、隅田川七福神のうち「恵比寿・大國神」が祭られていました。

昼食場所である桜橋の堤防に上がり昼食になりましたが、隣接のトイレが少ないため、弘福禅寺、長命寺などを省略して、一部の人を誘導して桜橋を台東区側に渡りました。

「待乳山聖天」には、無料のモノレールがあり本堂横には、奉納された「大根」がいただけます。滝廉太郎作曲の「花」の歌碑をみて、二天門近くで無事解散しました。ワイズ関係参加者は石井、篠原（東京西）、藤江（東京たんぼぼ）、関（元石巻広域）

(WHO 事務局)

## 気分転換は料理⑩

## 今年のおせち

村野絢子

今年の新年会は三鷹の次女宅に18人が集った。飲物とピザ、デパートのおせちの詰め合わせセットを頼んでいるとのことで、私は①栗きんとん、②デンマークのリンゴケーキ、③抹茶の栗ようかんのデザート担当にした。

①サツマイモを茹でてつぶし熱いうちにバターと砂糖、ミルク（あれば生クリーム）を加えて栗を混ぜれば完成。何と栗入りスイートポテトです。

②のリンゴケーキは紅玉を6〜8分割してきざんだものに砂糖を加えて煮る（紅玉以外ならレモン

を加える）。次にクラム作り。パン粉と三温糖とシナモンパウダーをよく混ぜて多めのバターで炒る。色づいたら紙に広げて冷ませば出来上がり。この上に生クリームをかけて完成。保存がきくのでアイスクリームにかけると良い。

③は抹茶で染めた白餡を寒天で固めるとき栗を並べて冷やせば完成。切り口が楽しい。

わが家の元日の祝い膳は、海老のお頭・髭付きの塩焼き、紅白かまぼこ、ロースハム、酢蓮、昆布巻き、ゆず釜（大根おろし・いくら乗せ）、黒豆、栗きんとん。お正月にしか顔を出さない塗りのお椀は御雑煮。ヤツガシラ・花人参・三つ葉・ゆず・四角い切り餅の入った澄し汁が、わが家の雑

煮。亡き父は鹿児島出身、母は東京、あちこちの風習が混ざっていて楽しい。

そういえば父の昆布巻きはぶりだった。今年は鮭。今年は柚がたくさん採れたと、数人から頂いた。ゆず釜の大根おろしにはいかか貝柱を刻んで入れるが、今年はパス。あるものを工夫して作り並べたおせちの膳は、モーリシャスから来ている孫たちを喜ばせることが出来た。



今年のゆず釜はイクラをトッピング

## YMCA Today

■新年明けましておめでとうございます。ホテル学校では1月第2週から授業がスタート。2月までの短い期間ですが、卒業に向けてラストスパートです。1年生はホテル実習中。残すところあと1か月ほど、2月からは就職活動が本格的に始まります。インバウンド客が急増し、実習生は奮闘していることと思います。たくさんの良い経験を積んで戻ってきて欲しいです。2年生も今春からこの忙しいホテルが活躍の場となります。それぞれが良いスタートが切れるようしっかりとサポートしたいと思います。

■山中湖センター100周年記念募金の使途である「プログラム施設の新設」の1つとして、「クライミングウォール」が完成しました！ スタッフ研修等を経て、2024年夏頃からご利用いただけるように準備を進めています。

■各センターで秋まつりやオープンハウスを実施。11月〜12月で多数のイベントが開催されました。コロナ禍での中止を経て数年ぶりに復活したイベントもあります。どの会場も多くの来場者でに



ぎわい、子どもたちの楽しそうな声が響いていました。

江東センター「シン・バザー」(11月5日開催)

南センター「南センターあきまつり」(11月23日開催)

山手センター「やまてのまつり」(11月23日開催)

東陽町センター「クリスマスオープンハウス」(12月10日開催)

■【参加者募集】ソシアス2023・佐渡加奈子氏（認定NPO法人カタリバ）講演「今を生きる子ども・若者たち」（オンライン配信あり）子ども・若者の現実とカタリバの取り組みについて学びます。

日時:2024年2月17日(土)14:00〜16:00、会場:山手コミュニティセンター、参加費無料、申し込み締め切りは2月9日。

担当主事 横山弥利

## 編集後記

あけましておめでとうございます。

2024年度を迎え新たな気持ちでスタートを切りましたが、元旦に起きた自然災害の恐ろしさを見せつけられました。私は昨年石川県に教会の仲間と旅行に行った所で、あのような大きな地震が起きるとは思いませんでした。多くの方々の方が亡くなり、また被災され心が痛みます。

そして2日には、羽田で飛行機事故と悲しい出来事が起きてしまいましたね、残念なことです。

私たちには何もできない事柄ですが悲しみを取り除かれますようにと祈ることしかできません。

それでも私たちの活動が世の中に明かりを灯すことが出来ますようにと願います。

寄稿していただいた方々に感謝いたします。(T.O)

